



モチベーション・ドラッグ
(注意) 人格まで変わる恐れがあるので
短期使用のみにして下さい。

■ 推奨環境 ■

このレポート上に書かれている URL はクリックできます。できない場合は最新の AdobeReader を無料でダウンロードしてください。

<http://www.adobe.co.jp/products/acrobat/readstep2.html>

■ 著作権について ■

このレポートは著作権法で保護されている著作物です。

下記の点にご注意戴きご利用下さい。

このレポートの著作権は岡村元紀に属します。

著作権者の許可なく、このレポートの全部又は一部をいかなる手段においても複製、転載、流用、転売等することを禁じます。

このレポートの開封をもって下記の事項に同意したものとみなします。

このレポートは秘匿性が高いものであるため、著作権者の許可なく、この商材の全部又は一部をいかなる手段においても複製、転載、流用、転売等することを禁じます。

著作権等違反の行為を行った時、その他不法行為に該当する行為を行った時は、関係法規に基づき損害賠償請求を行う等、民事・刑事を問わず法的手段による解決を行う場合があります。

このレポートに書かれた情報は、作成時点での著者の見解等です。著者は事前許可を得ずに誤りの訂正、情報の最新化、見解の変更等を行う権利を有します。

このレポートの作成には万全を期しておりますが、万一誤り、不正確な情報等がありましても、著者・パートナー等の業務提携者は、一切の責任を負わないことをご了承願います。

このレポートのご利用は自己責任でお願いします。このレポートの利用することにより生じたいかなる結果につきましても、著者・パートナー等の業務提携者は、一切の責任を負わないことをご了承願います。

モチベーション・ドラッグ

「今まであらゆる教材を試してきたのですが、

成功できません。私は、きっと“意志が弱いんです”・・・」

という、今まで真面目に頑張ってきたあなたに伝えたい事があります。

『私は意思が弱いから・・・』

『私は時間がないから』

『私は苦しいことが嫌いだから・・・』

もし、あなたが感じている成功しない理由が
上の3つの中に1つでもあるのなら

あなたがこれまで成功できなかった原因は
この物語を読めば解消されますのでご安心ください。

ちょっと視点を変えただけで、

「今まで難しいと思っていたことが、
意外なほど簡単に思えるようになってしまった。」

そこに気づいて頂ければ、これほど嬉しいことはありません。

モチベーションを落とさずに結果を出すパワフルな方法は、
シンプルに3ステップです。

ステップ1：人は意思が弱いという事を知る。

「人間は元々、意志が弱い。」

意思が弱いから成功できないと思っていたあなたに、
ぜひ聴いて欲しい話があります・・・。

アメリカに「意思の力」を調査していたある博士が居ました。

彼はある時、ある100人の学力が同じ学生に対して
以下のようなとてもユニークな実験をしました。

博士はこう言いました。

「今からある映画を見て頂きます。

コチラの50人の方、Aグループは、
映画を見ても表情を一切変えないでください。

もう一方の50人の方、Bグループは普通に映画を見てください。」

120分の映画が終わったところで、また、博士はこう言いました。

「それでは、これからちょっと難しい、
数学のテストを解いてください。」

この同じ数学のテストを解いてもらったところ、
学力に差がなかった2つのグループの間で
明らかな点数の開きが出てしまいました。

表情を変えずに映画を見てくださいと言った

モチベーション・ドラッグ

A グループのほうがテストの結果が明らかに悪かったのです。

博士は予想通りという表情でこう言い放ちました。

「この結果が何を表すか、お分かりですか？」

A グループは表情を顔に出さない事に意思の力を使ってしまったため、テストで難しい問題に挑む意思の力が残っていなかったのです。」

テストの結果が、意思の力によるもの？・・・
ふーん、そんなものかな。

と思ったあなたは少し手間ですが
以下の想像してみてください。

1日を全く笑わずに、表情を変えずに過ごそうとしてみてください。

一切顔の表情を変えないで、友人と話をしてみてください。

大好きなTV番組を無表情で頑張って、観てみてください。

その1時間後に大変な作業をやろうとして見て下さい、
どういう変化があなたに現れていますか？

・・・かなり、ありえないほど疲れているはずです。

その疲労の原因は、感情を押し殺すことに意思の力を使ったからです。

博士の実験を受けた彼らも意思の力を使って感情を抑えたことで、
他のことに使うエネルギーがなくなってしまっていたのです。

モチベーション・ドラッグ

つまり、何を言いたいかと言うとこういう事です。

『私達が1日に使える意思の力には限りがある事』

これからお話することを真剣に聴いていただければ、
これまで、どんなネットビジネスをやっても続かなかったという
方でも、あらゆる試練を乗り越えてでもネットビジネスを
成功させることは充分可能です。

ネットビジネスが続かない理由で

「私は意思が弱いから、〇〇が続かない・・・」というのは、
実は真実ではないと思います。

意思が弱いのはあなただけではありません、

人間は元々、意志が弱いのです。
みんな意志が弱いのです。

「じゃあどうしてネットビジネスで
成功する人と失敗する人が居るの？」

と、思いますよね。

実は、ネットビジネスが続かないのは

『意思が弱いからではなくて、
意思の力の使い方に問題があったから』です。

意思の力は限られています。

モチベーション・ドラッグ

ですから私と同じように意思が弱いと思っている方は、
意思の力をどこに使うかが重要です。

1 日の中で「これだけは毎日絶対にやる！」と決めている事に
意志の力を使っていくことがネットビジネスを成功させる
ポイントです。

つまり、ステップ1であなたにお伝えしたかったことは、、、

『私は意志が弱いのではなくて、
意思の力の使い方を知らなかっただけという事に気づいてください』

という事です。

ステップ2：大事な事は朝の儀式にする！

「 現代人は、朝を大事にしていない？！ 」

私は毎朝、起きてすぐに水を500ML 飲み、
それから40分かけて心臓がバクバクするほどの
きつめの運動をします。(この運動は2日に1回)

朝、30分のウォーキングも7日と続かない私にとって、
これを毎日、続けていくことはかなり辛いことです。

でも、3ヶ月も続いています。

その秘密は「朝やると決めている」からです。

あなたも以下のような、経験がありませんか？

「朝、子供を叱ってしまったら1日中、気分が冴えなかった・・・」
「朝、幸せな気分でごせたら1日が凄く幸せにごせた。」

実は、朝の時間の使い方
私たちの1日のリズムが決まってしまうのです・・・。

朝、一番大変と思っていることを片付けると
1日を充実してパワフルにごせませす、

逆に朝、ダラダラとごせしてしまうと
1日が悪いリズムになってしまいます。

ぜひ、これまで続かなかったことを、
朝の習慣にしてみてください。

モチベーション・ドラッグ

騙されたと思ってやってみてください。

大事なことは、毎朝の儀式のように行くと
不思議と続けることができます。

私たちは意志が弱いので、
週に3，4回、気が向いた時にやればいいという考え方だと

どうしてもそのうちやらなくなってしまいます。

『朝を制するものはビジネスでも成功できます。』

ステップ3：脳の法則

「人間は、苦しいことが嫌い。」

最大のノウハウをお話します。

この方法を本当に行えば、ネットビジネスが辛いものから
ネットビジネスは最高に楽しいことに変わります。

覚悟は出来ていますか？・・・

子供の頃、あなたは“勉強”は好きでしたか？

私は「嫌い」でした。

嫌いと答えたあなたにとっても興味深い話があります。

実は、東京大学の卒業生は日本全国に 15 万人
(人口比 0.15%) います。
東大合格者は 0.15% の狭き門をくぐり抜けて来たつわものと言えます。

言うまでもありませんが、東大に入ることはこれだけ難しいのです。

さて、ここであなたに質問です。

一般的な受験者は東大に入るために
毎日何十時間と勉強をしています、

答えは、

「相当やっている。」 です。

モチベーション・ドラッグ

ただし、

日々、辛い辛いといいながら勉強しているのでしょうか？・・・

答えはNOです。

人間は欲望に弱い生き物です。

ですから、辛いと思っていたらとてもじゃないけど、続きません。
これは東大に合格する人の脳の秘密ですが、

『彼らの中では勉強は苦しいものから
楽しいものになってしまっているのです・・・。』

分かりますか？

苦しいネットビジネスを楽しい事に変える秘密が
ここに隠されています。

もっと難易度の高い試練を試しに考えて見ましょう。

年収数千万円という富裕層は日本に 150 万人（人口比 1.15%）居ると
されます。

東大合格者は 0.15%でした。

では、東大に受かり、富裕層にもなれた人は
どのくらい居ると思いますか？・・・

その人口比率は 0.0013%、10 万人に 1 人という少なさです。

そんな超狭き門をくぐりぬけた彼らの秘密をお話します。

モチベーション・ドラッグ

この秘密を知れば、
ネットビジネスで成功する事が簡単に思えるでしょう・・・。

「彼らはどうやって成功を勝ち取ったか？」
「一般の人との違いはどこにあるのか？」

これは、年商数億円稼ぐ富裕層の方に聞いた話ですが、
全ては目標の持ち方に違いがあるとおっしゃいました。

彼ら（成功者）は 24 時間、目標の事を考えるといいます。

脳は考えれば考えるほどその事を大事と認識する、
というクセがあります。
目標の事を 24 時間考えると、
目標達成以外の快樂では満足できなくなるのです。

これは、やってみると分かるのですが本当の話です。

普通、一般の人の目標の持ち方はどうかと言うと、、、

例えば一般の人は、

「ネットビジネスするぞ！」

と決意したそのときは大好きなお菓子を我慢することも、
食べ過ぎることもありません。

しかし、1 週間後、1 ヶ月後と日が経つにつれて、

「ま〜、これだけ我慢してきたんだから
お菓子 1 個くらい食べてもいいよね？」

モチベーション・ドラッグ

となり、

「なんでこんな我慢しなきゃならないの？
やっぱり今が楽しいほうがいい。ネットビジネスや～めた。」

となってネットビジネスを止めてしまうことが多いと思います。

なぜ、挫折をしてしまうのか？

それは、目標の事を考える時間が短すぎるからです。

たとえば、一般の人が元旦に立てた目標を
強く思っている時間はどのくらいでしょうか？

大好きな TV を見ているときやショッピングをしている
ときなどは忘れてしまう事も多いと思います。
ほんのちょっとしか考えていないから、
大事ではなくなってしまうのです。

これが、ネットビジネスが続かない原因です。

ネットビジネスが苦しくて続かない理由は
1 日にわずかししか考えないからです。
他の楽しいことを考えているほうが長いからです。

他の事を考えている時間が多いから、
誘惑に負けて他の楽しみに走ってしまいます。

逆に目標を24時間考えるゾーンに入っていると
目標達成以外では満足できなくなります。

一般に東大を目指す受験生は24時間、東大に合格することを

モチベーション・ドラッグ

目標に勉強に励みます。

彼らのように24時間ゾーンに入って居れば、
それ以外の楽しみは眼中に入らなくなって、
1点でもテストの点数があがれば楽しいのです。

24時間ゾーンに入れば辛い事が人生最大の喜びに変わります。

本気の話、
モチベーションが下がるなんてことも全くありません。

私がウソをついているかどうか、
実際に以下のステップを使って試して見て下さい。

それでは24時間ゾーンに入る
目標の持ち方について少しお話します・・・！

まずは、目標を具体化することです。

【24時間ゾーンに入る目標の持ち方ステップ1】

30日間でいくら稼ぐのかという風に数字化します。
(取りあえず30日間で目標を立てます)

例)

もし、30日で10万円を目標としたなら、
目標を50%増しにしてください。

10万円なら、15万円です。

50%増しにすることで適度なプレッシャーがかかり、

目標達成率がアップするそうです。
目標が決まったら、黄色い紙に赤いペンでその目標を書いてください。

「なぜ、黄色い紙なのか？」

「なぜ、赤いペンなのか？」

は今は考えないで下さい。

これは脳心理学が導き出した、もっとも脳に入ってくる色合いなのです。

目標は毎朝、紙に書き出します。
紙に書く事が重要です。
(手と脳は密接に結びついています。

英単語なども紙に書くと数段記憶できますよね。)

さらに、書いた後に目標を声に出して読むと効果は3倍あがります。

【24時間ゾーンに入る目標の持ち方ステップ2】

目標をポストカードに書いて、常に持ち歩いて見るようにしてください。

車で移動中などはスピードメーターの横など、常に視界に入るところにポストカードを置いて常に目標を脳に刻み込みます。

【24時間ゾーンに入る目標の持ち方ステップ3】

夜、寝る前に目標を紙に書き出してください。
声にも出すととっても良いです。

これを騙されたと思って、30日間繰り返してみてください。

目標を達成すること以外の他の快樂では満足できなくなります。

但し、最後にこれだけは忘れないで下さい。

この方法は絶対に結果を出したいというココ1番、なるべく短期使用で使って下さい。

「24時間、目標の事しか考えない」という生活を多用し過ぎると人として、つまらない人間になってしまう恐れがあります。例えば、友人の会話についていけなくなったり、他の事に対する興味が薄れたり、私自身も苦い思い出があります・・・。

以上です。

最後までお読み頂きありがとうございました。

モチベーション・ドラッグ

岡村元紀

追伸

最後の最後に、本当に成功したい場合にはこの方法は非常に強力なのでもう一度、ポイントをおさらいします。

【意思が弱いほど結果が変わる 3 ステップ】まとめ

- ★ステップ 1 人は意思が弱いという事を知る。
(意思の力は限られているので、
大事な事に意思の力を使う事を意識する)
- ★ステップ 2 大事な事は朝の儀式にする！
(苦手なこと運動などは朝起きてスグにやりましょう！
朝、大変な事を乗り越えられたなら、
1 日をとても楽しく過ごせます。)
- ★ステップ 3 24 時間モード
(人の脳は長く考えれば考えるほど
それが楽しく思えるようになっていきます。)

単純ですが、難しいです。

但し、これをやる事で目標に向かうこと、
達成することでしか満足できない体質になれます。

モチベーション・ドラッグ

発行責任者：岡村 元紀 (株) ジャパンコピーライティング 代表取締役社長
ご質問ご相談はコチラからお願い致します：

<http://server45.joeswebhosting.net/~co07496/mg/index.cgi?mmg=0012&cmd=A>

(※〇〇という無料レポートをみましたがと伝えて頂けるとお話が早いです)

ブログ：<http://copywriting.cc/blog/>

住所等・連絡先：<http://copywriting.cc/maho/>

